

フジミドリシジミ

兵庫県：要注目

Shibatanozephyrus fujisanus fujisanus

環境省：

種の概要

前翅長14～19mm程度。翅の表面は♂では金属光沢をもった青緑色、♀では黒褐色。裏面は灰白色で、中央部には褐色の縁取りをもつ太い白色帯がある。後翅には尾状突起を備える。山地のブナ林に生息し、幼虫はブナ、イヌブナを食べる。年1化性で、成虫は6月～7月に出現する。



写真提供：刈田悟史

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神河町、宍粟市、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		



特記事項

新規追加種

ブナ、イヌブナ林の良好な環境が減少した。

保護上の留意点